

# 木造住宅の耐震診断・耐震改修

## 市の補助があります

### 【耐震診断】

- 対象 昭和56年5月31日以前に建築確認を受け、建築された木造住宅で、現在居住している建築物。
- 補助金額 耐震診断に要した費用の90%で、1戸あたり4万5千円が限度
- 平成23年度に30件の補助予定

### 【耐震改修】

- 対象建築物 昭和56年5月31日以前に建築確認を受け、建築された木造住宅で、現に居住、または居住しようとするもので、耐震診断を受け、評価数値が1.0未満であるもの。
- 対象者 補助対象建築物の所有者で、直近の所得合計が1200万円未満の方。

- 補助金額 1件あたり40万円の定額補助。
  - 低所得者は、60万円の定額補助。
  - 低所得者とは、公営住宅法施行令に規定する収入分位40%以下(21万4000円/月)の方
  - 23年度に5件の補助予定
- 詳しくは、日本共産党市会議員団にお問い合わせください。

## 小規模特養新設にむけて動き出す

平成23年4月1日現在、交野市民で、特別養護老人ホームへの「入所の必要性が高い、入所希望者」(要介護3以上の介護認定の方)は、79人にのぼっています。施設に入所申込みをしても「なかなか入れ



ない」状況がつづいており、家庭で介護を行っている方は大変な思いをしています。介護保険制度がありながら、入所できない状況がつづいています。

第4次介護保険事業計画(平成21年～23年度)で計画されていた入所施設の建設がすすんできています。

認知症対応型グループホームが、今年度中に21床の建設がおこなわれます。市内在住

で要支援2以上の方が入所対象となります。

また、市は6月末までに、地域密着型介護老人福祉施設(小規模特養、1か所、29床)の事業者選定をおこないます。

これでも、まだ入所施設が不足しています。日本共産党は、来年度から始まる第5期介護保険事業計画に、さらなる入所施設の建設計画を求めていきたいと考えています。

## 「かたの便利マップ」「交野市観光マップ」

ができました!

ご希望の方は、市役所受付で配布しています。  
(全戸への配布はありません)



## 日本共産党の一般質問

6月20日(月)  
午前10時からの予定

- ①安心安全なまちづくりについて
  - 交野市地域防災計画の見直しについて
  - 民間木造住宅の耐震改修助成について
  - 公共施設の耐震改修について
  - 消防力の強化について
  - 急傾斜地対策について
  - 災害時の備蓄品について
  - 災害時の要援護者の支援について
  - 星田駅周辺の整備について
  - 郡津駅地下道の改善について
- ②環境について
  - 自然エネルギーの普及について
- ③医療について
  - 産婦人科医療機関の開設について
- ④教育行政について
  - 交通専従員廃止後の取り組みについて
- ⑤福祉について
  - ゆうゆうバスについて

ぜひ傍聴にお越しください

